

老人福祉センター横浜市福寿荘 令和3年度事業計画及び収支予算

1 施設の概要

施設名	老人福祉センター横浜市福寿荘
所在地	横浜市旭区白根二丁目33番2号
構造・規模	鉄筋コンクリート造2階・地下1階
敷地・延床面積	敷地面積 2,768 m ² 延床面積 1,720 m ²
開館日	昭和48年7月17日

2 指定管理者

法人名	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
所在地	横浜市中区桜木町1丁目1番地
代表者	会長 荒木田 百合
設立年月日	昭和28年3月7日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

3 指定管理に係る考え方

(1) 運営方針について

スローガン：見守りと個別支援から地域のつながり・支えあい活動へ

高齢者が地域で生き生きと明るい生活を楽しむために、趣味の教室、自主企画事業、介護予防普及啓発事業等に取り組み、仲間づくり、生きがいつくり及び健康づくりを支援していきます。また、地域で安心して生活するために、見守りを通じて個別支援が必要と思われる方には地域団体、地域ケアプラザ及び関係団体等と連携し、これらにつなげる支援を行います。

地区社会福祉協議会、地区連合町内会等の地域団体との共催事業及び事業参加等並びに近隣保育園及び小学校とのふれあい事業を通じて世代間交流、介護予防、高齢者の人権について学ぶ場を設け、地域のつながり・支えあい活動へのきっかけづくりを行い、その発展に寄与していきます。

4. 施設の運営に関する業務計画

(1) 開館日数・利用時間

- ・345日（休館日：毎月1回最終火曜日の設備点検日（12日間）、年末年始8日間）
（ただし、工事関係等のやむを得ない臨時の休館日を除く）
- ・午前9時～午後5時（ただし、浴室利用時間は午前10時半～午後3時）

(2) 目標入館者人数

- ・1日当たり上半期：40人、下半期：120人（令和2年11月、12月の実績を元に算出。各部屋定員の3/4程度。下半期から風呂、演芸は再開と想定）

(3) 人員配置

項目	人数	備考
所長	1	
常勤職員	2	
コミュニティスタッフ（非常勤職員）	20	業務状況により減員あり

(4) 通常勤務体制

所長・常勤職員：1～3名（8:45～17:15）

コミュニティスタッフ：

上半期午前3名（8:45～12:45）、午後3名（12:40～16:40が2名、12:40～17:10が1名）

下半期午前4名（8:45～12:45）、午後4名（12:40～16:40が2名、12:40～17:10が2名）

5. 施設の管理に関する業務計画

(1) 実施業務

業務内容	実施者
警備業務	再委託により実施（再委託先：セコム(株)）
清掃業務	再委託により実施（再委託先：横浜ヒューマンサービス(株)）
昇降機保守業務	再委託により実施（再委託先：エス・イー・シーエレベーター(株)）
自動ドア定期点検業務	再委託により実施（再委託先：(株)神奈川ナブコ）
空調機フィルター清掃業務	再委託により実施（再委託先：国際ビルサービス(株)）
館内消毒業務	再委託により実施（再委託先：(株)横浜サンセルフ）
トイレ消臭・洗浄業務	再委託により実施（再委託先：(株)アメニティ）
浴槽水水質検査業務	再委託により実施（再委託先：(株)横浜プールサポーターズ）
高架水槽水質検査業務	再委託により実施（再委託先：ヴェリア・ジエッツ(株)）
樹木剪定・草刈業務	再委託により実施（再委託先：櫻井造園土木（株））
冷却水清掃点検業務	再委託により実施（再委託先：(株)OSGコーポレーション）
給湯器清掃点検業務	再委託により実施（再委託先：(株)日本イトミック）
防火対象物点検検査業務	再委託により実施（再委託先：共栄防災設備(株)）

※旭プールとの共用部分にかかる業務委託費は、横浜プールサポーターズが業務委託契約を実施し、協定の取り決めにより4割費用負担（床面積比率による）となっています。

(2) 緊急時対策

- ・緊急時は旭区地域振興課区民施設担当及び横浜市社会福祉協議会施設管理課に連絡し、事故・事故対応マニュアルに基づいて対応します。

(3) 防犯・防災に関する事項

- ・旭消防署に消防訓練実施計画書を提出し年2回実施します。（防火管理者：所長）
- ・福祉避難所として、災害時応急物質の補充・入替及び福祉避難所開設訓練を実施します。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

- ・来館者はアルコール系消毒液を使用して手指の消毒、マスク着用、検温を必須とし、体温37.5度以上の場合は入館をお断りします。
- ・個人利用者、サークルの方には氏名及び電話番号を記入いただき、濃厚接触者等が判明した場合は速やかに区役所等に情報を提供できる体制を設けます。なお、事前申込の講座等はあらかじめ連絡先を把握できるため、利用当日の氏名及び電話番号の記入は不要とします。
- ・下足ロッカーは感染症予防の観点から使用を中止し、下足袋を持参していただきます。
- ・囲碁、将棋利用者はフェイスシールドマスクも着用とし、碁石、将棋の駒は持参とします。
- ・講座参加定員は部屋定員の2/3～1/2程度とし、感染の予防に努めます。
- ・部屋の換気対策として前年度は各部屋に網戸を1か所ずつ設置しましたが、今年度は予算執行の状況を確認しさらに1か所ずつ増設します。

6. 事業内容

- (1) 地域の高齢者の健康保持・増進、学びや憩いの場、健康づくりの場として楽しい仲間づくりを支援します。また、様々な自主事業を進めることにより介護予防事業を強化します。
 - ア 趣味の教室の開催（ボイストレーニング、中山道と江戸文化、ペン習字(美文字)入門、折り紙で楽しく脳トレーニング、遊書を楽しむ、笑って健康体操等）
 - イ サロン開催（歌声ひろば、福寿の会、コーヒーサロン等）
 - ウ 各種自主事業の実施（お楽しみひろま、知って得する教養講座、横浜歴史散策等）
 - エ 介護予防事業の実施（※講師は地域ボランティア）一部再掲
 - (ア) 脳トレコース
 - ・歌声ひろば、福寿の会※、ゲームをしながら楽しく脳トレ※、クレパスで立体的に描こう、脳エクササイズ、ちぎり絵体験教室等
 - (イ) 体力維持・向上コース
 - ・イスを使ってストレッチ※、スクエアステップ、誰でもできるヨガ、健康アップ体操Ⅰ・Ⅱ、フェルデンクライスメソッド、運動機能アップ体操、ひばりエクササイズ、からだが喜ぶストレッチ、イスを使ってダンス教室、ヨガスタイルストレッチ、イスを使ってひばりエクササイズ、転倒予防ストレッチ、ゆっくりウォーキング等
- (2) 社会福祉協議会の理念に基づき、柔軟な発想で地域交流やネットワークづくりを推進します。近隣の施設や組織との連携を深め、様々の共同事業や世代間交流事業を展開するとともに、高齢者の主体的な社会参加の機会を設けます。
 - ア 記念日行事（七夕のつどい・クリスマス、秋のお楽しみ月間等）
 - イ 近隣の小学校・幼稚園・保育園・高等学校・作業所との交流行事・地元町内会等との共同事業
 - ウ 文化祭（10月に開催予定） 各登録団体等の作品展示と舞台発表会
 - エ 「1日先生体験事業」「昔体験教室」「社会福祉体験」「室町文化授業の交流」などの継続や行事へのボランティア参加の促進
 - オ なかよし余暇支援（地区社協・ケアプラザ・民生委員・地域のボランティアの方々と協力し、個別支援学級児童の放課後や夏休みなど、楽しく遊び・学べるイベントを考え、活動の場所を提供します。）
- (3) 利用者が地域で安全・安心に過ごせる体制作りを推進します。区役所、地域ケアプラザ等と連携して、利用者が抱える問題への個別支援を推進して、地域の見守り機能を充実させます。
 - ア 市社協老人福祉センター共通の個別支援記録の積極的活用
 - イ 健康相談事業の継続的实施（月1回 有資格者による相談）
- (4) その他
 - ア 横浜シニア大学への大広間提供（6月～7月予定）
 - イ 各種看護学校等の実習生受け入れと利用者との交流支援
 - ウ 老朽化した個所の修繕及び浴室の安全・衛生
 - エ コミュニティスタッフの役割分担による自主的活動（環境美化、広報、イベント、図書等）

7. 収支について

<収支予算書>

収 入

項 目	予 算 額	備 考
指定管理料収入	56,821,000	
その他の収入	520,000	コピー代、実習生受入謝金者金等
合 計	57,341,000	

支 出

項 目	予 算 額	備 考
人件費	28,891,000	4(3)に基づき配置
事務費	3,047,000	消耗品など
事業費	1,612,000	6に基づき実施
管理費	23,791,000	5に基づき実施、その他光熱水費等
予備費	0	
合 計	57,341,000	

令和3度 老人福祉センター横浜市福寿荘 収支予算内訳書

収入の部

科目	当初予算額 (A)
指定管理料	56,821,000
雑入	520,000
自動販売機手数料	100,000
コピー代金収入	20,000
事業参加者負担金(教材費等)	400,000
その他(実習生謝金)	0
収入合計 ①	57,341,000

収支差引

差引 ①-②	0
--------	---

支出の部

科目	当初予算額 (A)
人件費	28,891,000
給与・賃金	25,176,000
社会保険料等	1,926,000
諸手当(通勤等)	1,744,000
健康診断費	27,000
勤労者福祉共済掛金等	18,000
事務費	3,047,000
旅費	60,000
消耗品費	420,000
食糧費	110,000
印刷製本費	10,000
通信費	280,000
手数料	30,000
使用料及び賃借料	300,000
備品購入費	100,000
会費及び負担金	380,000
共通経費	1,357,000
事業費	1,612,000
健康相談	42,000
趣味の教室謝金	540,000
行事費	450,000
映画会謝金	0
その他事業	580,000
管理費	23,791,000
光熱水費	8,000,000
電気料金	500,000
ガス料金	0
水道料金	7,500,000
委託料	7,741,000
機械警備費	444,000
清掃費	5,731,000
害虫駆除	136,000
植栽管理	407,000
自動ドア点検	52,000
昇降機点検	396,000
トイレ等衛生管理	160,000
その他委託料	415,000
修繕費	1,000,000
設備保全費	7,050,000
冷暖房保守	0
消防設備保守	0
電気・機械設備保	7,050,000
その他保全保守	0
支出合計 ②	57,341,000